

武蔵村山市が利用する電子申請サービスへの不正アクセス被害について

このことについて、本市が電子申請において利用する株式会社トラストバンク（以下「トラストバンク社」という。）の「L o G o フォーム」が不正なアクセスを受け、一部の個人情報が外部に漏えいした可能性があることが判明いたしました。

当該サービスについては、トラストバンク社において不正アクセスの経路を特定・遮断したとの報告を受けており、現時点で情報の不正利用等は確認されておられません。

1 漏えいの可能性がある利用者アカウント数

- ・ L o G o フォームに利用者アカウントを登録済みの利用者のうち 3 9 9 名
- ・ このうち、過去に武蔵村山市に申請実績のある利用者は 2 名

2 漏えいの可能性がある情報

トラストバンク社が管理する利用者アカウント登録情報（メールアドレス、氏名、フリガナ、住所、電話番号、性別、生年月日のうち入力されていた情報）

※本市が管理する申請情報の漏えいはありません。

3 トラストバンク社による事故発生後の対応

トラストバンク社では、漏えいの可能性があるアカウントのパスワードのリセットや当該アカウントの利用者に対する個別連絡を実施済みです。

詳細は、トラストバンク社ウェブサイトを御確認ください。

(URL:<https://www.trustbank.co.jp/newsroom/news/press924/>)

4 本市の対応

本市では、今回の事案を踏まえ、トラストバンク社に対し、不正アクセス発生時の検知の早期化などセキュリティ対策のさらなる強化を求めてまいります。